

会 議 録

会 議 名 称	令和7年度第2回中央区の森事業推進協議会
開催年月日	令和8年2月18日（水）
開催場所	檜原村役場
出席者	中央区の森事業推進協議会委員 11名 青柳 恵美子 委員、石橋 利彦 委員、中島 憲一 委員、岸本 裕子 委員、 藤原 啓一 委員、嶋崎 洋樹 委員、野村 隼人 委員、岡部 重久 委員、 大久保 一自 委員、鎌田 智之 委員、白石 学 委員 事務局職員 3名
配布資料	1 令和7年度 第2回中央区の森事業推進協議会 議事次第 2 令和7年度事業中間報告について 3 令和8年度事業予定について 4 「中央区の森（南郷（拡大）地区）」における搬出間伐及び周年記念事業について
議題	1 開会 2 議事 （1）令和7年度事業中間報告について （2）令和8年度事業予定について （3）「中央区の森（南郷（拡大）地区）」における搬出間伐及び周年記念事業について 3 質疑応答 4 閉会
協議の経過	別紙のとおり

令和8年2月18日
13時00分～13時30分
檜原村役場 302 会議室

1 開会

- 鎌田委員より開会の挨拶
- 事務局が、委員の定足数を充たし、本日の協議会が有効に成立していることを報告
- 会長による挨拶と議事の確認

2 議事

- 別添資料に基づき、事務局より議事の説明

3 質疑応答

- (資料1において)令和7年度で行った区内事業者・区内団体による森林保全活動の記載があるが、令和8年度の事業予定(資料2)には記載がないのはどういうことか。
⇒資料1については、令和7年度の実績があったものを記載しており、令和8年度の内容については、実績が出た段階で記載する想定である。
森林保全活動に対する支援事業※は令和8年度も継続して実施予定である。
資料の記載内容は修正する。(事務局)
※「中央区の森」における森林保全活動事業助成事業
<https://www.city.chuo.lg.jp/a0036/machizukuri/bika/chuonomori/cho no mori suport.html>
- 間伐した木材を売ることあるのか。
⇒令和8年度に南郷(拡大)地区で間伐する木材を売る予定はなく、主に区内の学校やワークショップ等で活用し、区民の方々に還元したいと考えている。(事務局)
- 間伐及び搬出する木材の種類は何か。
⇒ほとんどが針葉樹である。「中央区の森」の各地区における整備方針として、広葉樹林化を目指していることから、その範囲は維持し、やや過密状態にある針葉樹の間伐を行っていく。(事務局)
- 広葉樹林化について、数馬地区においては、ナラ枯れ※の被害が深刻である。南郷(拡大)地区においても、広葉樹林化を進めるうえで、ナラ枯れについて調べてもらいたい。
※ナラ枯れ:ナガキクイムシが媒介する菌によってナラ(広葉樹)が枯損する現象
⇒「中央区の森」の南郷(拡大)地区の整備計画については、専門業者(東京都森林組合)が

森林の状態等を調査したうえで策定している。

ナラ枯れについても、年月が経過すれば発生する可能性はあるが、その点も森林の状態をみながら対応していきたい。(事務局)

4 閉会

- 会長による閉会の挨拶